

個人	団体	推薦	特別	名誉	学生	賛助	合計
747名	196名	216名	11名	3名	4名	226名	1,403名

令和7年度第5回理事会

日 時：令和8年3月5日(木) 12:00~13:10

場 所：JTA会議室

出席者：理事14名、監事3名、その他1名、計18名

議 事：

- ① 評議員の交替等  
評議員1名の交替および1名の辞任が承認された。
- ② JTA表彰(令和8年度)の受賞者の決定  
表彰選考委員会からJTA表彰(令和8年度)の受賞者案の上げがあり、功績賞2名、功労賞1名、トンネル施工等優秀技術者賞4名が決定された。
- ③ 令和8年度理事、監事、評議員の構成  
提案された理事、監事、評議員の構成を了承し、事務局から本年3月中に推薦依頼を行うこととなった。
- ④ 令和8年度定時総会議案要綱  
提案された定時総会議案要綱は了承され、これにもとづき総会議案書(案)を作成して次回の理事会に諮ることとなった。
- ⑤ その他  
助成研究(令和8年度交付)6件(研究助成部門4件、研究奨励部門2件)が、研究助成審査委員会において決定された旨などの報告があった。

委員会の開催状況(3月1日~31日)

【総務委員会】

□広報小委員会

会誌WG(3/3)(オンライン併用)

木村宏主査ほか8名、4月号の会報と3か月計画を検討

【国際委員会】

□海外情報小委員会

海外ニュースWG(3/23)(オンライン併用)

篠原慶二委員ほか7名、海外文献の査読と抄訳の選定

【技術委員会】

□技術変遷史編集小委員会

小委員会(3/10)

西村和夫委員長ほか8名、実施計画内容と方針の検討

□安全環境小委員会

小委員会(3/4)(オンライン併用)

中野清人委員長ほか21名、令和7年度活動報告と令和8年度活動計画を検討

■委員会(3/24)(オンライン併用)

西村和夫委員長ほか17名、令和7年度活動報告と令和8年度活動計画を検討

□山岳工法小委員会

地山評価WG(3/13)(オンライン併用)

上野光主査ほか17名、トンネル地質図の見方に関するアンケート結果を検討

□都市トンネル小委員会

改善WG(編集SWG)(3/16)

河越勝主査ほか5名、トラブル事例集原稿案を検討

【盤ぶくれ対策特別委員会】

■委員会(3/11)

西村和夫委員長ほか34名、検討課題と対応状況などの審議

【矢上川地下調節池施工技術検討会】

□検討会(3/17)

砂金伸治委員長ほか20名、検討課題と対応状況などの審議

【改築設計施工特別検討会】

□検討会(3/19)

鈴木雅行主査ほか22名、検討課題と対応状況などの審議

【北海道新幹線トンネル施工技術委員会】

□機械化施工小委員会(3/25)(オンライン)

杉本光隆委員長ほか61名、検討課題と対応状況などの審議

合計 11回開催 231名出席

国際会議の開催予定

第52回ITA総会およびWTC 2026

Connecting Communities through Underground Infrastructure

開催日	2026年5月15~21日
場所	モントリオール(カナダ)
主催者等	Tunnelling Association of Canada/ITA(国際トンネル協会) https://wtc2026.ca/

第53回ITA総会およびWTC 2027

Underground Creativity to Meet Societal Needs

開催日	2027年4月23~29日
場所	アントワープ(ベルギー)
主催者等	the Belgian tunnel Association/ITA(国際トンネル協会) https://wtc2027.com/(論文募集中)

第54回ITA総会およびWTC 2028

Building Smarter Underground for a Sustainable Future

開催日	2028年4月21~26日
場所	シンガポール(シンガポール)
主催者等	Tunnelling and Underground Construction Society(Singapore)/ITA(国際トンネル協会)

問い合わせ先: 関 E-mail: noriko.seki@japan-tunnel.org TEL: 03-3524-1755

催物開催状況・予定

網掛け部は実施済(2025年度開催分)

	催物名	開催日	人数	場所	CPD
現 場 研 修 会	一級河川寝屋川加納元町調節池築造工事(R4 本体工)	2025. 5.29	16	大 阪	2.0
	霞ヶ浦導水石岡トンネル(第5工区)工事	2025. 6.20	18	茨 城	2.0
	北海道新幹線後志トンネル(天神工区)	2025. 9.24	9	北 海 道	2.5
	広島呉道路小屋浦トンネル・天応トンネル	2025.11.20	10	広 島	2.4
	新山科浄水場導水トンネル築造工事	2026. 2. 5	13	京 都	2.0
	国道41号門原1号トンネル工事	2026. 4.22	25	岐 阜	2.0
施工体験発表会	第96回(山岳)施工体験発表「様々な課題にチャレンジした山岳トンネルの建設およびトンネルリニューアル工事」 —創意工夫、生産性・安全性向上、働き方改革—(オンライン併用)	2025.10. 7	56 <sup>*</sup> 70 <sup>**</sup>	東 京	5.4
	第97回(都市)施工体験発表「輻輳した市街地でのトンネル・地下構造物の新設・改造」—デジタル技術の活用、環境配慮、支障物処理—(オンライン併用)	2025.10. 8	42 <sup>*</sup> 38 <sup>**</sup>	東 京	3.0
講 習 会	第11回山岳トンネル維持管理業務講習会(基礎編)	2025.12.16	14 <sup>*</sup> 37 <sup>**</sup>	東 京	6.2
	第10回山岳トンネル維持管理業務講習会(実践編)	2026. 1.30	40 <sup>*</sup> 100 <sup>**</sup>	東 京	6.0
研 修 会	トンネル技術ステップアップ研修会(山岳部門)	2026. 6.24, 25	35	東 京	11.9
	トンネル技術ステップアップ研修会(シールド部門)	2026. 7. 1, 2	35	東 京	13.9

※:対面, ※※:オンライン

問い合わせ先 E-mail: event@japan-tunnel.org TEL: 03-3524-1755

助成研究(令和8年度交付)決定のお知らせ

本会では、令和3年度から設けた「研究助成制度」により、トンネル・地下空間の建設・維持管理に資する技術開発・研究を支援しています。

今般、令和8年度助成研究として、以下の6件の採択を決定しました(敬称略)。

■研究助成部門(4件)

- ・ロックボルトの材質と定着材を考慮した力学的特性に関する研究(継続)  
河田 皓介(東京都立大学:年間助成額 100万円)
- ・トンネル埋め込み型光ファイバを用いた経時的ひずみの把握(新規)  
鎌田 泰子(神戸大学:年間助成額 100万円)
- ・FE解析と深層学習を統合したトンネル変位の高精度計測・推定技術の開発(新規)  
随 海通(名古屋大学:年間助成額 100万円)
- ・変状を生じたトンネルの構造安定性の簡易評価手法に関する研究(新規)  
砂金 伸治(東京都立大学:年間助成額 100万円)

■研究奨励部門(2件)

- ・トンネルの担い手確保・育成のための切羽観察VRシステムの構築(継続)  
岡崎 泰幸(広島工業大学:年間助成額 20万円)
- ・地震時挙動を考慮した補助工法の合理的設計指標の構築に関する研究(新規)  
田村 夏海(東京都立大学:年間助成額 20万円)

個人会員加入のご案内

トンネル・地下空間の建設、維持管理に関する技術の習得や技術情報の取得のために、個人会員の加入をお薦めしています。個人会費は年額12,000円です。

入会申込書は、JTAのウェブサイト [https://www.japan-tunnel.org/kaiin\\_paper](https://www.japan-tunnel.org/kaiin_paper) から入手できます。

個人会員には、以下の特典があります。入会をお待ちしています。

- ① 機関紙「トンネルと地下」を毎月、無料でお届けします。
- ② 刊行図書が会員価格で購入できます。
- ③ 本会主催の各種催し物に会員価格で参加できます。
- ④ 本会のウェブサイト(<https://www.japan-tunnel.org/>)の会員限定情報ページで、施工体験発表会論文検索システムなどの会員限定の情報が利用できます。
- ⑤ メールマガジンにより催物開催などの情報をお届けします。



### JTA 表彰(令和8年度表彰)受賞者決定のお知らせ

本会では、令和3年度から、トンネル技術や本会の発展に特別の功績、功労があった方々(個人、団体)を表彰しています。令和8年度からは新たにトンネル施工等優秀技術者賞を設け、表彰することとしました。

今般、令和8年度表彰の受賞者を以下のとおり決定しました(敬称略)。受賞者は、令和8年6月4日(木)に開催する本会定時総会(会場：主婦会館プラザエフ)において表彰します。

#### ■功績賞(2名)

朝倉 俊弘(特定非営利活動法人トンネル工学研究会)

長年にわたりトンネルに関する研究に取り組み、技術の普及やトンネルの研究者・技術者の育成に努め、プロジェクトの推進と完成に尽力するなど、トンネル工学の発展に大きく寄与した。

山田 隆昭((株)ネクスコ東日本エンジニアリング)

長年にわたり高速道路トンネルの設計・施工技術の発展に尽力し、多くの標準化や技術革新を主導するとともに、点検・リニューアル指針の策定や委員会活動を通じトンネル技術の発展に大きく寄与した。

#### ■功労賞(1名)

入江 健二(メトロ開発(株))

長年にわたり協会活動に参画するとともに、評議員、監事、事業委員会委員長を歴任し、協会の事業発展に大きく寄与した。

#### ■トンネル施工等優秀技術者賞(4名)

西川 幸一(鹿島建設(株))

山岳トンネルの施工分野において、とくに優秀な技術を有すると認められる。

米沢 実(鹿島建設(株))

シールドトンネルの施工分野において、とくに優秀な技術を有すると認められる。

木村 厚之(清水建設(株))

山岳トンネルの施工分野において、とくに優秀な技術を有すると認められる。

村上 正一((株)大林組)

山岳トンネルの施工分野において、とくに優秀な技術を有すると認められる。

### 令和8年度定時総会のご案内

令和8年度定時総会を下記のとおり開催いたしますので、お知らせいたします。

■日時：令和8年6月4日(木) 16:00~17:00

■場所：主婦会館プラザエフ 7階 カトレア(東京都千代田区六番町15番地)

※詳細なご案内は次号に掲載いたします。

### トンネル技術ステップアップ研修会開催のご案内

本研修会は、経験豊富な講師陣の講義と演習を通じた実践的事例研究のほか、情報交換の場となる技術交流会の開催など他にはない特徴を有しております。少人数による大変有意義な実学の研修会になると存じますので奮ってご参加ください(QRコードから各研修会の情報を確認できます)。

■開催日：山岳部門 令和8年6月24日(水)~6月25日(木)

シールド部門 令和8年7月1日(水)~7月2日(木)

■会場：コンワビル 13階会議室 中央区築地1-12-22

■定員：会場参加35名(定員になり次第、締切とさせていただきます)

■参加費：会員30,000円、一般36,000円(教材費・消費税含む 昼食代含まず)。

なお、1日目終了後の技術交流会(自由参加)に出席される方は、上記参加費のほかか会費3,000円が必要です(事前に申込みをお願いいたします)。

#### ■申し込み・支払方法

① **申し込み方法**：事前参加申し込みを原則とします。

本会ウェブサイトの催物案内ページにある申し込みフォームから参加者氏名、関連する主要業務経験などの関連情報、業務上の課題などを記入のうえお申し込みください。申し込み確認後、メールにより受付番号をご連絡いたします。

② **お支払方法**：参加費は、受付番号の受領後、郵便振替にて、下記の口座へお振込みいただくか、現金書留で送付ください。なお、参加費の払戻しはいたしかねますが、代理参加は団体会員に限り、可能です(振替の場合、通信欄に行事名、氏名、受付番号をご記入ください)。

郵便振替口座 00160-7-196331 (一社)日本トンネル技術協会

③ **研修資料などの配布**：入金確認後、研修資料のダウンロード用URLをお知らせします。

#### ■その他：

① 本研修会は、(公社)土木学会CPDプログラムの認定を受けております。

山岳部門 認定番号JSCE26-0269 単位数11.9単位

シールド部門 認定番号JSCE26-0268 単位数13.9単位

参加証明書をご希望の方は、申し込みフォームに記載をお願いします。研修会実施後、申し込み時のメールアドレスに参加証明書(PDF)を送付いたします。

② お問い合わせ：(一社)日本トンネル技術協会 トンネル技術ステップアップ研修会

山岳部門係/シールド部門係 TEL：03-3524-1755 E-mail：event@japan-tunnel.org



山岳部門



シールド部門